

制酸・緩下剤

『マグミット®錠 200 mg・250 mg・330 mg・500 mg』包装変更のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、このたび『マグミット®錠 200mg・250mg・330mg・500mg』の包装を下記の通りに変更をさせていただきますので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

○対象品目、包装容量、統一商品コード、製造番号、使用期限及び出荷予定時期

品名	包装容量	統一商品コード	変更品製造番号 (使用期限)	出荷予定時期
マグミット®錠 200mg	PTP 100 錠	173-08486-9	23H401 (2026年6月)	2023年10月頃
	PTP 1000 錠	173-08487-6	23H401 (2026年6月)	2023年9月頃
マグミット®錠 250mg	PTP 100 錠	173-08379-4	23H706 (2026年6月)	2023年12月頃
	PTP 1000 錠	173-08380-0	23H703 (2026年6月)	2023年12月頃
	バラ 1000 錠	173-08393-0	23J502 (2026年7月)	2023年12月頃
マグミット®錠 330mg	PTP 100 錠	173-08381-7	23H005 (2026年6月)	2023年10月頃
	PTP 1000 錠	173-08382-4	23H003 (2026年6月)	2023年11月頃
	バラ 1000 錠	173-08394-7	23H002 (2026年6月)	2023年10月頃
マグミット®錠 500mg	PTP 100 錠	173-08420-3	23H804 (2026年6月)	2023年12月頃
	PTP 500 錠	173-08421-0	23H901 (2026年6月)	2023年12月頃
	バラ 500 錠	173-08422-7	23H807 (2026年6月)	2023年11月頃

○変更内容

- 1) 識別コードの表示を錠剤片面への刻印から、錠剤両面への印字に変更致します。
なお、錠剤のサイズは変更ございません。

	変更前		変更後	
	表面	裏面	表面	裏面
マグミット®錠 200mg				
マグミット®錠 250mg				
マグミット®錠 330mg				
マグミット®錠 500mg				

2) PTP シートのデザイン変更

エンドレス印刷からピッチ印刷へ変更致します。

裏面の GS1 コード（調剤包装単位コード）を 5 か所に配置致します。

表面に「制酸便秘薬」の記載を追加致します。

		変更前	変更後
マグミット®錠 200mg	裏面		
	表面		
マグミット®錠 250mg	裏面		
	表面		
マグミット®錠 330mg	裏面		
	表面		
マグミット®錠 500mg	裏面		
	表面		

○患者さんへのお知らせ

変更内容を患者さんにお知らせいただけるよう、しばらくの間、以下のお知らせカードを個装箱に封入致します。

	PTP 包装品	バラボトル包装品
お知らせカード	<p>マグミット錠を服用される患者さんへ</p> <ul style="list-style-type: none"> 錠剤の表示をお薬の名前に変更しました。 (錠剤：片面刻印→両面印字) PTPシートのデザインを変更しました。 お薬の品質・効果は、これまでと変わりありません。 <p>マグミット製薬株式会社</p>	<p>マグミット錠を服用される患者さんへ</p> <ul style="list-style-type: none"> 錠剤の表示をお薬の名前に変更しました。 (錠剤：片面刻印→両面印字) お薬の品質・効果は、これまでと変わりありません。 <p>マグミット製薬株式会社</p>
サイズ	35×75mm	28×60mm
枚数	100 錠包装 10 枚 500/1000 錠包装 35 枚	35 枚

○変更に関する措置

当分の間、バラボトルラベル、個装箱及び梱包箱に変更品の表示を致します。

PTP 包装品：錠剤印字・PTP 変更品 バラ包装品：錠剤印字変更品

以上